



平成 19 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社 トウペ
代 表 者 代表取締役社長 植松 敏勝
(コード番号 4614 東証・大証第一部)
問 合 せ 先 管理部長 加東 保
(TEL 072-243-6411)

中期経営計画 (Target21) について

当社は、平成 19 年 5 月 18 日開催の取締役会において、平成 19 年度を初年度とする、3 年の中期経営計画(Target21)を別紙のとおり策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

以上

中期経営計画

(Target21)

2007年度～2009年度

2007年5月18日

株式会社 トウペ

基本戦略

1. 競争力アップ

技術開発

機能、性能に特化

製造技術

コストダウン、生産効率向上 = 廃棄物の極小化

営業

地道、着実、代理店

2. 海外進出

VTIC 'sの TとCに重点投資

3. 人材

技術伝承

暗黙知のデジタル化

OJTの強化

4. 社会的責任

環境整備

環境配慮型塗料の積極展開

業績目標

最終年度(2009年度)の目標

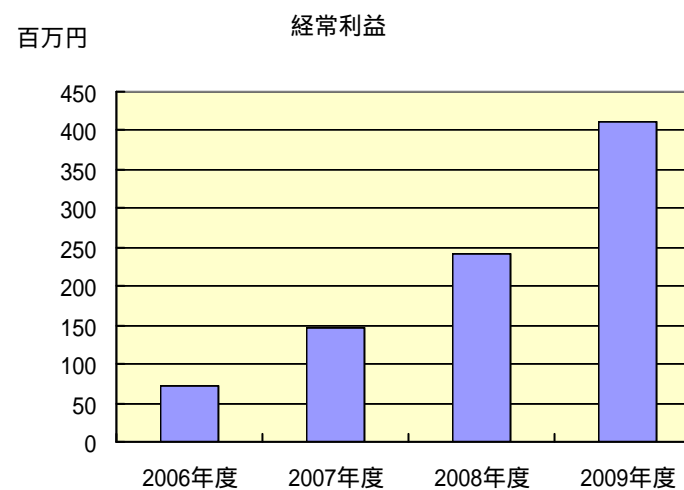
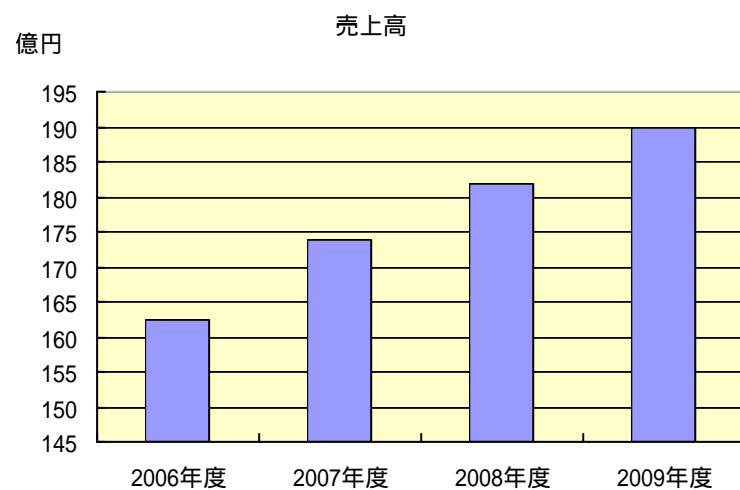
連結売上高 190億円
連結経常利益 4億円

2006年度比伸長率

+ 16%

+ 464%

業績計画(連結)



部門別戦略

化成品部門

ACMの生産体制の増強

コストダウン、生産能力アップ

海外子会社との連携強化

技術開発体制の充実

輸出市場の拡大

高性能 ACMの開発

塗料部門

海外進出

タイ、中国

高機能商品の拡販

リサイクル型プラスチック塗料、
水系および溶剤型フッ素塗料、皮革塗料、
水系建築用塗料 etc.

環境配慮型塗料の積極展開

室内環境改善型塗料

蝦夷シラス 健康一番』の改良と拡販

公害発生抑制製品

『アストール』、『アスラップ』の販売開始

(アスベスト封じ込め薬剤)

プラスチックリサイクル型塗料

『リペレ』の拡販

オール水系防食塗料

『ガイアシステム』の拡販

生産

品種の統合による効率化

内製率アップによるコストダウン

合理化、効率化、自動化の一層の推進

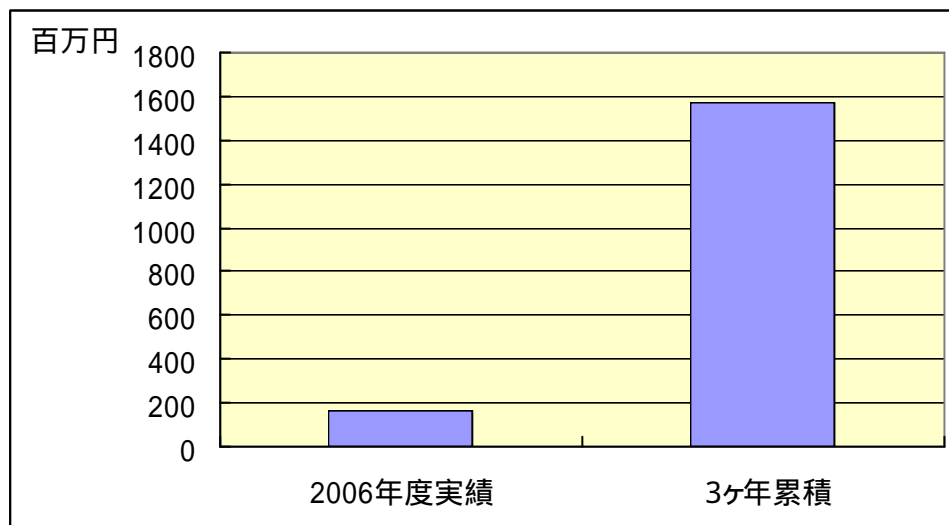
販売チャンネル (トウペ会)の拡充と販売マーケットの拡大

技術開発力の強化

環境対応、高性能化、高付加価値化

投資計画

1,570百万円



| | | |
|-------------------------|--------------|--------|
| 倉敷工場 | 増強・環境整備 | 680百万円 |
| 茨城工場 | 合理化・自動化・環境整備 | 490百万円 |
| 三重工場 | 合理化・自動化 | 150百万円 |
| 研究開発設備増強 (粉体・無機樹脂・樹脂内製) | | 250百万円 |